

支援連携だより R6 第4号
令和7年 1月27日
小田原支援学校 支援連携部
題字:高 A2年生徒作品

「理学療法士にご相談ください」

自立活動教諭が県立特別支援学校に導入されて、今年で17年となります。全国でも理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士が特別支援学校に導入されている都道府県は、神奈川県だけです。校内外の動きが周りから見えにくいと思いますが日々臨床心理士をはじめ、担任、看護師、栄養教諭、養護教諭等と連携しながら子どもたちへの支援を行っています。保護者の相談もお受けしますので、「姿勢や運動、体のこと、補装具、制度など」何かあればお気軽にお声かけください。

「自立活動係の紹介」

- ☆外部専門家（自立活動医事相談やブロック内活用、こども医療センター、小田原市立病院、太陽の門、ほうあんふじ、うみの専門職等）との連携を通して、子どもたちの支援を一緒に考えます。
- ☆東洋大学の福祉社会デザイン学部の嶺教授のヌーズレン研究協力をしています。
- ☆デジリハ for School project で校内体験を順次行っています。



「のって！さわって！あそんで！ 福祉体験ワールド2025」
キッズ福祉機器展

2025年3月1日（土）10時～15時
場所：おだわら総合医療福祉会館
参加費無料

参加団体
遊びリパークリノア
オートクラフト
複線入力 LIHEHACK
デジリハ
アネビー、ラックヘルスケア

福祉相談
MONGOデザイン
東名プレース
カウベル

県西発！！
みんなの～したいを
一緒に実現！

アール・ド・
ディープル物販販売

お問い合わせ先 小玉
090-6146-0149

参加希望の方は、
QRから事前申込を
お願いします。

県西キッズ福祉体験
実行委員

QRコード

重度身体障害、肢体不自由、知的障害、発達障害の
子ども達に遊びと体験のプレゼント

参加協力団体
遊びリパークリノア
ベビーロコ、歩行器などの紹介、試乗

オートクラフト IZU
おもしろ自転車、変わった種自転車、インクルーシブ
自転車の紹介、試乗

LIHE HACK
障害の重いこどもへのコミュニケーションツール、
複線入力装置の紹介、体験

デジリハ
リハビリを遊びに変えるデジタル、リハビリツールの
紹介、体験～心と体を動かそう～

アネビー
感覚に働きかける遊びの環境づくりの紹介、体験

ラックヘルスケア
ロンボポジショニングピロー＆クッションの紹介、体験

QRコード

QRコード

QRコード

QRコード

QRコード

県西キッズ福祉体験実行
委員（小田原支援学校、
小田原市立病院、太陽の
門、遊びリパークリア、
トウモーロランド）が中
心に先のイベントを企画
しています。先のQRコ
ードよりふるってご参加
ください。

「臨床心理士」の紹介

☆自立活動教諭（臨床心理士）は、様々なツールを活用し、担任と協力しながら子どもたちの意思表出を促す活動をしています。



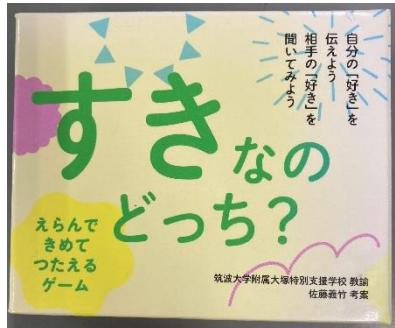
スイッチ



iPad タッチャー

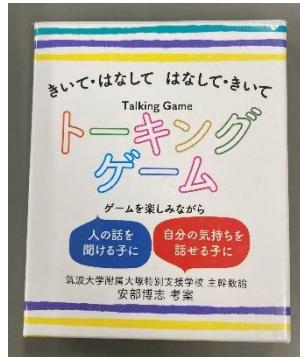


視線入力機器
(tobii PC Eye Mini)



「すきなのどっち？」

(制作・発売元：株式会社 tobiraco)



「トーキングゲーム」

(制作・発売元：株式会社 tobiraco)

☆今年度、「デジリハ for School プロジェクト」にも採択されました！

ホームページでもお伝えしましたが、株式会社デジリハから必要機材をお借りし、子どもたちの意思などを引き出すためのアプリケーションの開発研究等を行っていきます。

今後、インスタグラムやホームページで活動の様子をお伝えしていきます！



そらの水族館

例えば、こんなアプリを使っています！
(デジリハホームページより)

- ①アプリを壁に投影します
- ②壁を触ると、動物や魚が動き出します！

デジリハについて
はこちら

